

令和3年度第1回青森市景観審議会 会議概要

会議名	令和3年度第1回青森市景観審議会
開催日時・場所	令和3年7月12日(月) 14時00分～15時10分 青森市役所 本庁舎 議会棟4階 第1・第2委員会室
出席者	<p><審議委員></p> <p>飯田 善之 委員、伊藤 芳男 委員、香取 真理 委員 金子 由紀子 委員、楠美 耕作 委員、斎藤 嘉次雄 委員 齊藤 裕一郎 委員、玉熊 訓 委員、常田 隆是 委員 中崎 良次 委員、松野 ミツ 委員、森内 忠良 委員</p> <p><事務局></p> <p>都市整備部 部長 平岡 弘志 次長 佐々木 浩文</p> <p>都市整備部都市政策課 課長 櫻田 文明、主幹 馬場 大士 技師 長尾 良太、主事 井沼 美孝</p> <p>経済部地域スポーツ課 課長 遠嶋 祥剛、主幹 成田 嘉廉 (事業担当課) 主査 竹内 純子、技師 木村 翔</p> <p>都市整備部公園河川課 課長 土岐 政温、主幹 熊谷 充 (事業担当課) 主査 京谷 智、主査 木村 康司</p> <p>都市整備部道路建設課 課長 今野 恭男、主幹 松橋 孝司</p>
欠席者	なし
担当課	<p>案件 (仮称)青森市アリーナ及び青い森セントラルパーク等整備運営事業【設計段階】</p> <p>「【資料】(仮称)青森市アリーナ及び青い森セントラルパーク等整備運営事業【設計段階】」に基づき説明。</p>
委員	北側から見たとき、窓が少ないため圧迫感があり冷たい印象であり、線路との間を植栽により遮断する計画も冷たい印象を受ける。
担当課	北側にある既存林に加えて、低木などを植えることで、緩衝的機能をもたせる計画となっている。
委員	北側からの見え方について、敷地の広さや距離等いろいろな観点から、この空間は考慮された計画になっていると思う。
委員	図面上で見ると、北側からの見え方は殺風景に見えるが、既存林が図面に配置されていたら、悪い印象ではないと思う。施設の半分は樹木が見えているため、違和感のない施設であると思う。既存林に樹木を増やしたり、何かしらのアレンジを付け加えたりする事は不相当だと思う。

委員	森の深さというのは常緑樹なため、できれば常緑針葉樹をもう少し活用して、森の深さを調整したら良いと思う。
委員	施設の収容人数が多いため、人や車の動線に関して、誘導サインの必要性が求められると思う。
委員	図面上では、周囲に広い空間を配置することで圧迫感を減らすよう設計されているという印象を受ける。 サインの配置については、安全面や景観面を考慮して設置していただきたいと思う。
委員	「ヨリドマ」のリングのかごのイメージは、イメージとしての素材を活用しているという形になり、チェックシートにある「可能な限り地域性のある素材の活用に努める」という項目に適合していると思う。 図面上は、施設の上の空が少ないため、圧迫感を感じるかと思うが、実際の空はもっと続いているため、図面のように圧迫感を感じないと思う。住宅地に向けてだんだんと建物を低くする「スキップボリューム」というのは圧迫感を軽減する良いアイデアだと思う。
委員	外壁の色彩に関して、1色ではなく、2色か3色にして、柔らかく和やかな印象にしていきたいと思う。
議長 (会長)	案件については、当審議会として異議のないものとしてよろしいか。
委員	(異議なし)
議長 (会長)	異議がないようなので、案件「(仮称)青森市アリーナ及び青い森セントラルパーク等整備運営事業【設計段階】」について、異議のないものとする。
	<終了>